

平成30年度

大三島果汁工業株式会社

http://www.omishima-kajyu.co.jp/
〒794-1308 今治市大三島町浦戸1104
TEL 0897-83-0133 FAX 0897-83-1449



自然豊かで人の温もりを感じる、せとうちの果汁加工会社！

1954年創業の大三島果汁工業(株)は、今治の大三島にある果汁飲料の製造販売会社で、最高の柑橘が集まる瀬戸内海に浮かぶ大三島で、最高の原料からジュースやお菓子の材料を製造する会社です。現在では、余すことなく加工された柑橘はさまざまな形に変わり、果肉はジュースや調味料に、果皮はマレードやお菓子の材料に加工されており、温暖な気候と心地よい海風と穏やかな太陽の陽射に包まれたこの大三島から、実の味をそのままギュッと100%閉じ込め、国内各地のフルーツの懐かしい味わいをお客様に提供している。生産性向上のための社内活動『もりあげようや活動』として、現場で一緒に働いている人たちの仕事がラクになるようアイデアを出し、自分の仕事の前後の人と協力してできる体制づくりや仕事も働きやすい環境となるよう、心がけられている素晴らしい会社です。

当社の 特徴 と 魅力



よい職場環境のために！

月一回の勉強会！若手を中心に生産性向上に向けて日々勉強しています。

社員旅行で的一幕

みなさん笑顔で仲の良い雰囲気伝わります。来年は何処かな？

せとうちの栄養がたっぷり

瀬戸内で育った柑橘をこだわりを持って、衛生的な製造工程で安全な製品をお客様のもとへお届けいたします。



製造 藤原 大治 / 2014年入社

★★社員紹介★★

柑橘をメインに、皮の加工や果汁の搾汁を行っている藤原さん。人の口に入るものを扱うため品質や衛生面には気を付けているという。瀬戸内はネーブルとレモンの生産量日本一。その他の品種も豊富な柑橘の一大産地です。そんな様々な柑橘系をライン作業のための流れを作ることは大変だが、原材料が様々な形に変わり、いくつもの監視項目によって安全で安心そして美味しい製品を人の手に渡っていくことにやりがいを感じるそうだ。今後の目標は、生産性向上のための社内活動「もりあげようや活動」のリーダーとして、楽しいものを作り続けられる環境を作ることと語ってくださった。お休みの日は、自然豊かな大三島で魚釣りを楽しんだり、車が好きなので家族とドライブに行ったり、広島の方まで買い物に出掛けるたり、ONとOFFを切り替えながら常に仕事を楽しみながら、困っている人がいたら助けられる人になりたいそうだ。

★★社長から一言★★

瀬戸内の太陽と潮風に囲まれた大三島で昭和29年から搾汁工場を始めました。日本でも最も古くからジュースを作り始めたうちの1社である弊社は、長年に渡って信頼できる原料産地の良質の原料を使って良質の製品を作り上げてまいりました。『良い製品は良い原料から』という昔と変わらぬ想いをもち、これからもお客様のご希望に添えるよう高品質な商品を提供し続けていきたい。

大三島果汁工業の安全で安心そして美味しい製品は、社員一人ひとりの心掛けにより、衛生的で安全な高い評価を頂いている。一つ一つの作業を真面目に丁寧に取り組む人、真剣に頑張る人、アイデアを出せる人、そんな人と働きたいとおっしゃておられました。



代表取締役 管 克太